

めぐり逢い (1957)

AN AFFAIR TO REMEMBER

メディア 映画

ジャンル ロマン스 ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 115分

初公開日 1957/10/23

公開情報 FOX

【解説】

「邂逅」を監督したマッケリー自らによるリメイクで、古典的すれちがいメロ・ドラマの秀作。ニューヨークに向かう豪華客船のデッキで出会った画家であり有名なプレイ・ボーイのニッキーと歌手のテリー。二人はおしゃれな会話を交わすうち次第に恋に落ちてしまう。しかしお互いに婚約者がいる身の彼らはそれぞれの恋を精算して一年後、エンパイアステートビルの屋上で再会することを約束するのだった。しかしその当日、再会の場へ向かうテリーが交通事故に合ってしまう……。都会派の二枚目俳優C・グラントと、エレガントな雰囲気をもった知的な美女D・カーの洒落た会話にロマンチックな場面を素敵に溶け込ませ、そこから醸し出される甘いムードを見事に映し出した、女性映画ファンには堪えられないラブ・ストーリー。その出来栄は、後に本作をモチーフにした「めぐり逢えたら」、そして「バグジー」の共演が縁で結婚したウォーレン・ビーティとアネット・ベニング夫妻出演による3度目のリメイクに及んだ事からも判る所である。全ての誤解が解けるラスト・シーンにハンカチは必需品ですよ、お嬢さん。

【クレジット】

監督	レオ・マッケリー	Leo McCarey	
製作	ジェリー・ウォルド	Jerry Wald	
原作	レオ・マッケリー	Leo McCarey	
脚本	レオ・マッケリー	Leo McCarey	
	ミルドレッド・クラム	Mildred Cram	
	デルマー・デイヴィス	Delmer Daves	
撮影	ミルトン・クラスナー	Milton Krasner	
作詞	ハロルド・アダムソン	Harold Adamson	
作曲	ハリー・ウォーレン	Harry Warren	
音楽	ヒューゴ・フリードホーファー	Hugo Friedhofer	
出演	ケイリー・グラント	Cary Grant	ニッキー
	デボラ・カー	Deborah Kerr	テリー
	リチャード・デニング	Richard Denning	ケネス
	ネヴァ・パターソン	Neva Patterson	
	フォーチュニオ・ボナノヴァ	Fortunio Bonanova	
	キャスリーン・ネスビット	Cathleen Nesbitt	
	ロバート・Q・ルイス	Robert Q. Lewis	
	チャールズ・ワッツ	Charles Watts	